

議員提出議案第30号

ブラックバイト根絶のための的確な対策を求める意見書提出について

上記の議案を提出する。

平成27年12月10日

提出者	調布市議会議員	岸	本	直	子
賛成者	調布市議会議員	井	樋	匡	利
	同	雨	宮	幸	男
	同	武	藤	千	里
	同	二	宮	陽	子

## ブラックバイト根絶のための的確な対策を求める意見書

正規雇用が前提とされてきた，これまでの労働形態が激変し，非正規雇用が拡大している。最近では，これまで正社員が担ってきた責任の重い業務をも非正規雇用の労働者が担っていることが珍しくない。

この状況の変化によって，パートやアルバイトといった働き方にまで，労働法制に違反した，いわゆる「ブラック」な働き方が広がっている。

よって調布市議会は，適正な労働環境を守り，貧困を予防するため，ひいては憲法の保障する健康で文化的な生活を保障するために，以下の点を強く要望する。

- 1 本年4月1日施行されたパートタイム労働法をもとに，労働法制違反に対する調査，監督，指導を強化すること。
- 2 違法な労働環境か否かの，労働者側からの判断基準となる労働者の権利の周知徹底を行うこと。
- 3 違法な労働環境に置かれた際の，相談窓口や対応方法の周知徹底を広範に行うこと。
- 4 就労支援を拡充し，周知徹底すること。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成27年12月 日

調布市議会議長 鮎川有祐

提出先

内閣総理大臣 厚生労働大臣